

きずな

# 絆

～対話と実行～

若狭町長 森下 裕

## 「いじめや差別のない社会を」

人種差別、女性差別、障害者差別・・・、〇〇差別という用語のなんと多いことでしょうか。差別問題、これはどうして起こるのでしょうか。

人間は、普段平穩に生活しているときには、人の意見にはしっかりと耳を傾けよう、思いやりの気持ちを持つよう、人には親切にしようなどと思っています。

でも、最終的には、心の奥底では一番正しいのは自分だと思っているところがあるのではないのでしょうか。だから、少し異質のものを感ずると違和感を持って排斥しようしたり、少しでも弱い立場の人を見つけ出して優越感を持ちたがったりするところがある

のではないのでしょうか。そこに差別問題が発生する根源があるのかもしれませんが。

人それぞれが、人間にはそんなところがあるのだという意識を持って日々過ごしていくことが大切なのではないかと思っています。相手の気持ちや相手の立場に立って過ごしていきたいと思います。

昨年末には、いじめを苦しめたのではないかと思われる中学生の自殺報道が相次ぎました。どんな気持ちで自らの若い命を絶っていくのでしょうか。彼らの気持ちを推し量ると、本当に心が痛みます。

「いじめや差別のない社会を」という意味の言葉はよく耳にします。

若狭町では、6名の方に「若狭町人権擁護委員」をお願いしております。人権意識の高揚を願ってチラシを配ってい

ただいたり、町内の事業所や学校を巡回していただいたりして、啓発活動に努めていただいております。毎月第二火曜日午前9時～正午の間、人権相談の日を設け、パレオ若狭で相談活動も行っていただいております。秘密は厳守されますので、一人で悩まずどなたでもご相談ください。

2月6日にはパレオ若狭音楽ホールにおいて人権意識高揚大会を開催させていただきました。自身を見つめる良い機会にさせていただいたものとうれしく思います。

「人権」はわたしたち一人ひとりが幸せに人間らしく生きていくために、生まれながらにして与えられている大切な権利です。

今後とも、いじめや差別のない明るい若狭町になることを願っております。

# 広報クイズ

しりとり  
うずまき  
クイズ

## ■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。5つある赤いマスの文字を並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町企画情報課」(住所は省略可)まで送ってください。E-mailでも受け付けます(kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp)。正解者の中から抽選で5人に図書カードが当たります。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切 3月15日(火) 必着。

## ◇キーワード◇

- ① 桃の節句に女子の成長を祈る行事
- ② 廃棄物や不用物を回収・再生し、再資源化、再利用すること
- ③ 紫色を帯びた濃い青色。瑠璃色と書く
- ④ 縄。綱。繊維または鋼線をより合わせた、じょうぶな綱
- ⑤ 贈り物。進物のこと
- ⑥ 大豆を水に浸してすりつぶし、水を加えて煮つめ、布でこした飲料
- ⑦ 運勢、物事の吉凶、将来の成り行きを判断・予言すること
- ⑧ 一生に一度しかない出会い
- ⑨ 映画やテレビで、群衆・通行人などを演じる臨時の出演者
- ⑩ レモンに似た香りがあり、酸味が強く、黄緑色に熟す果実

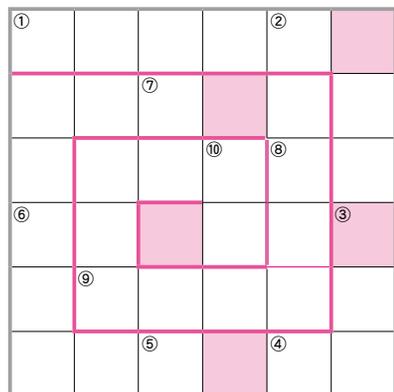


◀◀◀携帯でアクセス  
メールでも応募してネ

## 【ヒント】

三方五湖がこの条約の  
湿地に登録されて11月で  
5周年を迎えます。

《答え》 ○○○○○条約





植野 瑠莉ちゃん

3月16日生まれ(上野木)

親: 輝彦・さおりさん

春に入園あるよ♪  
いっぱい遊んでね、エヘッ(笑)

# 3歳です

3月に3歳を迎えるお子さまです。  
応募いただいた方に登場してもらっています。

山本 未来ちゃん

3月21日生まれ(北前川)

親: 一夫・泰子さん

お買い物ごっこに  
ハマってま〜あ!



山本 胡桃ちゃん

3月21日生まれ(北前川)

親: 一夫・泰子さん

アンパンマンの  
パズルが得意だよ〜!



田辺 桜くん

3月21日生まれ(伊良積)

親: 雅哉・芙由視さん

外で遊ぶのが大好き!  
弟と早く一緒に遊びたいなあ☆

坂口 蒼衣ちゃん

3月24日生まれ(能登野)

親: 健治・加奈子さん

みんな、いつも  
かわいがってくれてありがとう



今回は平成20年4月生まれのお子さまが対象です。掲載ご希望の方は、写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて企画情報課または上中サービス室へ提出してください。3月5日(土)必着です。

# 文芸ひろば

## 冠句

### 若狭町冠句の会

持ち寄って知恵出し合えば山動く  
糧とする朝を笑顔で送り出す

小堀 照湖(鳥浜)  
重長 燕声(三生野)

## 川柳

### ほっと川柳

兎飛び老を忘れて一二三  
地球から月の兎へラブコール

松見テル子(玉置)  
山本 光子(兼田)

### 川柳湖畔

直球の冗談うけて火傷する  
冗談が言える仲間という安堵

大野 文子(井崎)  
吉村恵美子(上野)

## 短歌

### 上中短歌会

鼻歌にそろばん弾く老主人  
やおやの店先にぎやかになる  
びよんびよんと跳ぶこと出来ず  
卯年を八十越えてゆつくり歩こう

田中 一枝(天徳寺)  
奥本 守(下吉田)

### かをり歌会

葉隠れに二つ三つ咲く山茶花の  
濃きくれなるは初冬のきざし  
紅の色いよよ冴えたり南天の  
一房揺れてまた静まりぬ

中村りゑ子(気山)  
大崎 常子(気山)

## 俳句

### 海士坂俳句会

雪掻きの五体を癒す湯ぶねかな  
初手水清めの柄杓真新し  
厳寒や荒れる政治と大相撲  
初春や水の音から始まれり

森下 悦子(大鳥羽)  
原田 洋美(大鳥羽)  
西山阿起恵(海士坂)  
高橋 節子(海士坂)

### 大鳥羽山水俳句会

# 情報BOX

## 案内 障害者手当など

障害をお持ちの方などを対象として、障害の程度に応じて手当が支給されます。

### ■特別障害者手当

月額 26,440 円。20 歳以上で心身に重度の障害（1,2 級程度）を重複するか、単一の重度障害であって日常生活において常時介護を必要とする在宅の方が対象。所得制限有。

### ■障害児福祉手当

月額 14,380 円。20 歳未満で心身に重度の障害（身障：1,2 級程度、療育：A1 程度）があり日常生活において常時介護を必要とする在宅の方、障害年金非受給者対象。所得制限有。

### ■特別児童扶養手当

1 級：月額 50,750 円。2 級：月額 33,800 円。身体障害者手帳 1 級～3 級程度（4 級の一部）または療育手帳 A 程度（B の一部）の障害のある 20 歳未満の児童を養育している方、障害年金非受給者対象。所得制限有。

### ●問い合わせ

福祉課 TEL 62-2703

## 案内 耳の日「補聴器」相談

「耳の日」（3月3日）にちなみ、耳の不自由な人たちがより充実した生活を営んでいただくため、聴力測定、補聴器装用指導などを行います。

※耳科医師による聴覚身障手帳診断を含めた医療相談はありません。

### ■日時

3月9日（水）13:00～14:30 受付

### ■会場

パレア若狭 研修室

### ●問い合わせ

福祉課 TEL 62-2703

## 募集 女性消防団員

三方消防団では女性消防団員を募集しています。地域防災のため、あなたのご協力をお待ちしています。

### ■入団資格

若狭町三方地域に居住する健康明朗で消防防災活動やボランティア活動に興味のある 18 歳以上の女性

### ■活動内容

女性活動班として火災予防啓発などの予防、広報活動（消火などの直接的な現場活動は行わない）

### ■定員

8 人

3/20(日)～3/26(土)

春の火災予防運動

### ●問い合わせ

敦賀美方消防組合

三方消防署 TEL 45-0119

消防本部総務課 TEL 23-9983

ホームページ：<http://fire119.ton21.ne.jp/>

## 案内 県議会議員選挙の選挙区

4月10日に行われる予定の福井県議会議員選挙から新しい選挙区になります。

前回の選挙と投票する選挙区が異なりますので、ご注意ください。

### ◆選挙区名

小浜市三方郡三方上中郡

### ◆定数

3

### ◆選挙区の区域（住所地）

若狭町、美浜町、小浜市

※前回（平成 19 年）の県議会議員選挙と比較すると、選挙区が 15 区から 12 区、定数が 40 人から 37 人

へ変わります。

大事な投票、忘れずに！

### ●問い合わせ

福井県選挙管理委員会

TEL 0776-20-0357



## 案内 県職員など業務内容説明会

平成 23 年度採用試験受験予定の方を対象に県職員や警察官の業務内容、採用試験制度に関する説明会を開催します。

事前申し込みが必要です。ホームページで確認のうえ、申し込み手続きを行ってください。

### ■日時

3月29日(火)

9:00～11:20(定員120人)

警察官・警察事務職員対象

13:00～15:20(定員240人)

県職員対象(警察事務職除く)

### ■会場

福井県庁正庁(地下1階)

### ■申し込み期間

3月4日(金)まで

(定員になり次第、締め切ります)

### ■内容

ガイダンス、講演、フリートーク

### ●問い合わせ

福井県人事委員会事務局

TEL 0776-20-0593

福井県職員募集案内

検索

## 案内 地デジ受信支援

経済的な理由で地上デジタル放送を視聴できない世帯に対して、受信支援を拡大、延長しています。

### ■新たに追加された支援

○対象 世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯

○内容 地デジ放送対応簡易チューナー1台を無償給付し、チューナーの設置・操作方法を電話で対応

### ■受付期間が延長になった支援

○対象 NHK放送受信料が全額免除となっている世帯で次のいずれかに該当する世帯

・生活保護などの公的扶助を受けている世帯

・障害者がいる世帯で世帯全員が市町村民税非課税措置

・社会福祉施設に入所している世帯

○内容 地デジ放送対応簡易チューナー1台を無償給付し、対象世帯を訪問しチューナーを設置など

### ■申し込み受付期間

平成23年7月24日まで

### ●問い合わせ

地デジチューナー支援実施センター

TEL 0570-023724 TEL 0570-033840

## 募集 子育てに関する相談相手

福井県では、子育て中の保護者の不安を解消し子育てを支援する「子育てマイスター」の登録を促進するため、ボランティアとして、地域で子育て講座や育児相談、イベントでの託児などの活動をしていただける保育士、看護師など子育てに関する資格を有する専門家を募集しています。

子育て・・・

どうしたらいいのかわからない

発育の違いなど心配だわ・・・

誰かに教えてもらいたい!

子育てに関する疑問や悩み相談、子育てサークルへのアドバイスや講師など、あなたの力で子育てを応援してください。

### ●問い合わせ

福井県子ども家庭課 TEL 0776-20-0341

またはホームページ

## 案内 下水道使用料人員変動届

この春、大学や専門学校進学または転勤などで、若狭町に住所を置いたまま町外で生活されることになった方には、下水道使用人数の変動措置を受けることができ、**使用料の減額対象**となります。

「世帯人員割変動届」に必要事項を記入のうえ、集落の下水道委員に署名・押印をいただき、水道課または上中サービス室へ提出してください。

なお、使用料に反映されるのは、原則として申請書を提出した翌月からとなります。

### ●問い合わせ

水道課 TEL 45-9103



- ▶ <sup>けい</sup>子宮頸がん予防ワクチン
- ▶ ヒブワクチン
- ▶ 小児用肺炎球菌ワクチン

# 予 防 接 種

国の疾病対策の一環として、子宮頸がんワクチンなどの予防接種の促進が図られています。

任意接種ですが、予防効果の高い年齢層を対象に平成 24 年 3 月末まで公費助成が受けられます。(対象者の方には、1 月中旬に個別通知しています)

●問い合わせ 健康課 TEL62-2721

## ▶子宮頸がん予防ワクチン

- ▶ 対象 中学 1 年生相当～高校 1 年生相当の女子
- ▶ 費用 1,500 円 / 回  
(助成額 13,500 円 / 回)
- ▶ メモ 子宮の入り口付近にできるがんを「子宮頸がん」という。このがんになると子宮やそのまわりの臓器の摘出を要することがある。また、がんが進行した場合は生命に影響を及ぼす。

## ▶ヒブワクチン

- ▶ 対象 生後 2 か月以上～5 歳未満
- ▶ 費用 750 円 / 回  
(助成額 6,750 円 / 回)
- ▶ メモ ヒブ (Hib) は真性細菌であるインフルエンザ菌 b 型の略称で冬場に流行するインフルエンザウィルスとは異なる。ヒブは肺炎、敗血症などさまざまな感染症を引き起こし、中でも症状の重いものが髄膜炎。

## ▶小児用肺炎球菌ワクチン

- ▶ 対象 生後 2 か月以上～5 歳未満
- ▶ 費用 950 円 / 回  
(助成額 8,550 円 / 回)
- ▶ メモ 肺炎球菌は子どもの感染症の二大原因のひとつの細菌。どこにでもいる細菌で、特に赤ちゃんはまだこの細菌への抵抗力がなく脳や髄膜に菌が侵入して、髄膜炎など症状の重い病気を起こすことがある。



### ＜公費助成接種が受けられる若狭町契約済み医療施設＞ (予約必要)

町内・・・\*上中病院、山本こども診療所、千葉医院、レイクヒルズ美方病院、関根医院、\*加藤医院、\*とむらクリニック

敦賀・・・市立敦賀病院、国立病院機構福井病院、井上クリニック、竹内産婦人科、みやがわクリニック、\*松田マタニティクリニック (今回、敦賀の施設を追加契約)

小浜・・・杉田玄白記念公立小浜病院、いちせクリニック、中山クリニック、\*木村医院

※ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種は実施していません。

## 子宮頸がん予防ワクチンの接種間隔と回数

次の間隔で 3 回接種することで、十分な効果が得られます



- ▶ 中学 1 年生相当～中学 3 年生相当の方  
接種を希望する場合は、平成 23 年 9 月末までに 1 回目の接種を受け、平成 24 年 3 月末までに 3 回目の接種を終えることをお勧めします。

- ▶ 高校 1 年生相当の方  
接種を希望する場合は、平成 23 年 3 月末までに 1 回目の接種を受けた場合に限り、4 月以降の公費助成を受けることができます。3 回目は平成 24 年 3 月末までに接種を受けることをお勧めします。

# すまいる

子育て・介護・健康・食育

●問い合わせ 福祉課 TEL62-2703

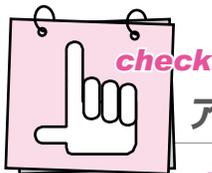
だれでも、かかることがある病気

## アルコール 依存症

アルコール依存症は薬物依存症の一つです。

ほかの薬物依存症と同じように、「脳の病」であり、「行動の病」で、アルコールを過剰に飲み、自分自身で調節がつかなくなってしまう病気です。

頭痛、倦怠感、胃の痛み、吐き気、発汗、手のふるえ、イライラなど身体面や精神面に現れる症状により、家族や社会的にも問題が生じてきます。



check

### アルコール依存症セルフチェック

あなたは今までに…

1. 自分の酒の量を減らさなければいけないと感じたことがありますか？
2. 周囲の人に自分の飲酒について批判されてこまったことがありますか？
3. 自分の飲酒について良くないと感じたり罪悪感を持ったことがありますか？
4. 朝酒や迎え酒を飲んだことがありますか？

2つ以上該当で

アルコール  
依存症の  
可能性大

専門の医療機関での治療、通院と抗酒剤、断酒グループ活動への参加などで依存症からの回復が見込めます。

■ 二州健康福祉センター TEL 22-3747  
相談窓 若狭健康福祉センター TEL 52-1300  
口 若狭町福祉課 TEL 62-2703  
■ 若狭町健康課 TEL 62-2721

point

### 予防できます

～「適度な飲酒」でアルコールと上手につきあいましょう～

「適度な飲酒」とは…

20g 程度の純アルコール量/日

めやす

- 日本酒なら…1合 (180ml)
- ビールなら…中ビン1本 (500ml)
- 焼酎なら…3分の1杯 (60ml)
- ワインなら…1杯 (200ml)

未成年の飲酒は  
法律で禁止されています



なぜ

- ・脳の発達が妨げられる
  - ・性ホルモンのバランスを崩す
  - ・肝臓などの臓器に障害を起こす
- また、胎児に影響するため、妊娠中は飲酒しないようにしましょう。

すまいる

キラリ



みそみっ子

みそみ保育所

保育所(園)を紹介するコーナーです。

子どもたちはどんな遊びや生活をしているのでしょうか。

また、保護者の方は保育に何を求めているのでしょうか。

## 冬の自然を感じながら心づくり体づくり

ゆ〜きや こんこん あられや こんこん …

今年は、例年になく雪の多い冬となりました。

毎日のように空から届く白くやわらかなプレゼントに子どもたちは大喜び。

凍えるような寒い日でも、朝早くから色とりどりの防寒ウェアに身を包み、外へ飛び出していきます。

雪の積もる地域ならではの自然との遊びをたっぷり楽しみ、心も体も元気いっぱいの「みそみっ子」です。

### 雪あそび 楽しいな

ピュー、ピュー北風、ほっぺが痛い。  
でも雪遊びは楽しいな。

たくさん積もった雪を見て、子どもたちは「雪だるまつくろう!」とあちこちで雪だるまつくりが始まります。

よいしょ、よいしょと雪を転がすうちに子どもたちの胸のあたりまである大きな雪玉ができあがります。「体できたし、次はアタまつくろう!」と、また、コロコロ。

あっという間に、二つ目の雪玉を作り、「これでよしっ!」。あとは、一つ目の雪玉の上にのせるだけ。

でも二つ目の雪玉は思いのほか重くて持ち上げられないようで、もう一度小さな雪玉を作り直し、胴体の上に乗せると、ものすごく小さい顔の「超小顔雪だるま」が完成しました。

雪や寒さを全身で感じたとき、人の体は緊張します。そして、脳も刺激を受けます。

家ではあたたかい暖房のそばが好きな子どもたちも保育所では、友達から受ける刺激と寒さに脳がイキイキと活発になります。

今年の厳しい寒さもどこ吹く風。子どもたちは、心も体も元気いっぱいです。



▲雪のすべり台



▲超小顔雪だるま

# 自然のあたたかさの中で

## 〈情感・体感〉



人類が誕生して以来、人は知恵、知識のほとんども自然との関わりの中で獲得してきました。

その自然は、容赦のないきびしさがある一方で、抱かれるようなあたたかさがあります。

子どもたちが自然の中で遊ぶとき、人間の営みの歴史をひもとくように、子どもたちはその一つひとつを自分の力としていきます。

それは、自然と共生する喜びとなり、幸せな感情を育み、思いやりや優しさにつながっていきます。

近年、実体験の乏しい子どもが増えています。テレビやインターネットなど「見る体験」ばかりに偏り、五感を使い「体を使った体験」が奪われています。

子どもが生きる力を育てていくには自然とのふれあいが欠かせません。

季節の移り変わりを感じながら遊びにふける子どもの姿をこれからも見守り続けていきたいものです。

## □子どものつぶやき□□□□□□□□



車に積もっている雪を見て、  
 子ども「先生、雪のととるよ」  
 保育士「ほんと、雪、積もってるね」  
 子ども「雪のととるね」  
 保育士「ほんと、雪、お買い物行くのかな」  
 子ども「敦賀いかんよ」  
 保育士「じゃあ、お家に帰るのかな～」  
 子ども「あっち、うえうえ、お空のお家や」

子ども「わたし、U・F・J行ってきたねえ」  
 保育士「いいなあ、先生も行きたいなあ」  
 子ども「わたしは、ねずみランド、みんなで行ったんやねえ」  
 保育士「ねずみランド？」  
 子ども「うん、ねずみランド。動いとるねずみがいっぱいおった」  
 保育士「あ～、ディズニーランドのこと？」

キラリ保育

## 自然を感じて、元気にのびのびと



みそみ保育所 保護者会  
 会長 中村昌博さん  
 (白屋)

わたしたちが小さい頃の遊びは田んぼであったり、川であったりしました。

しかし、今の子どもたちは、ふだんの生活の中では、自然とじかにふれあうことが少なくなっているようです。

そんな中、保育所ではど

ろんこ遊び、川遊び、雪あそびなど、たくさんの自然とふれあう機会をもうけてもらっています。

そんな自然とのふれあいの中で、いろいろなことを経験して、元気にのびのびと育ってほしいと願っています。